



## 2021年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年3月12日

上場会社名 株式会社菊池製作所 上場取引所 東  
 コード番号 3444 URL <http://www.kikuchiseisakusho.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊池 功  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 岸田 俊邦 (TEL) 042(651)6093  
 四半期報告書提出予定日 2021年3月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年4月期第3四半期の連結業績(2020年5月1日~2021年1月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年4月期第3四半期	3,009	△22.1	△726	-	△871	-	△892	-
2020年4月期第3四半期	3,864	△11.1	△170	-	△431	-	△295	-

(注) 包括利益 2021年4月期第3四半期 △302百万円( -%) 2020年4月期第3四半期 △71百万円( -%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年4月期第3四半期	△73.88	-
2020年4月期第3四半期	△24.58	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年4月期第3四半期	10,931	7,115	64.8
2020年4月期	10,557	7,492	71.0

(参考) 自己資本 2021年4月期第3四半期 7,078百万円 2020年4月期 7,492百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年4月期	-	0.00	-	10.00	10.00
2021年4月期	-	0.00	-	-	-
2021年4月期(予想)	-	-	-	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年4月期の連結業績予想(2020年5月1日~2021年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,371	△18.5	△774	-	△867	-	△1,058	-	△87.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年4月期3Q	12,337,700株	2020年4月期	12,337,700株
② 期末自己株式数	2021年4月期3Q	252,544株	2020年4月期	251,030株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年4月期3Q	12,085,805株	2020年4月期3Q	12,029,010株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響から、緊急事態宣言が2020年5月25日に解除されたことなどにより社会・経済活動が段階的に再開され、少しずつ回復の兆しが見え始めましたが、昨年末より感染症の感染者が増加傾向となり医療体制が逼迫するなど新型コロナウイルス感染症の第3波への影響により、2021年1月7日より再度一部地域に緊急事態宣言が発令され、極めて不透明な状況が続いております。海外経済においても、新型コロナウイルス感染症により、世界経済は悪化しましたが、各国で金融緩和や財政支出による経済の下支え策や、外出制限の実施など各国の対応により、世界経済は下げ止まりの傾向が見られましたが、新型コロナウイルス感染症の第3波の懸念などにより再び不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社グループの売上高及び受注の状況は、当社の主要顧客であるスマートフォン、デジタルカメラ、時計、事務機器等の情報通信機器、精密電子機器ならびに自動車メーカー等の研究開発及び生産状況は、元よりの業界縮小傾向に加え、新型コロナウイルス感染症の影響も重なり、消費の大幅減少を受けて大変厳しい状況であり、当社に於いての新規開発試作品製造・金型製造及び量産品製造の受注・生産の状況は大変厳しい結果となりました。一方、ロボット・装置関連製品については、当社グループの独自製品であるマッスルスーツ、ドローン、配膳ロボット等をはじめとした介護・医療分野及びサポート・サービスロボット分野への新製品を市場へ投入するとともに、ウィズコロナ・アフターコロナにロボティクス技術を活用した新製品の創出にも取り組んでおります。また、同分野を中心としたスタートアップ企業への包括事業連携を掲げて開始した「WORLD ROBOTEC」の取り組みを核として、新規技術を保有するスタートアップ企業への出資なども含めてスタートアップ企業との連携関係構築を拡大すべく積極的に活動し、受託開発や受託製造は引き続き拡大傾向にあり、ロボット・装置関連製品については、一定の成果を上げておりますが、前述の新規開発試作品製造・金型製造及び量産品製造の減少を補填するに至っておりません。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高3,009百万円(前年同四半期比22.1%減)となり、利益面につきましては、売上総利益は277百万円(前年同四半期比57.1%減)、営業損失726百万円(前年同四半期は営業損失170百万円)となりました。以下、受取配当金、助成金収入等の営業外収益186百万円(同128.7%増)を加算し、持分法による投資損失及び支払利息等の営業外費用331百万円(同3.3%減)を減じた結果として、経常損失は871百万円(前年同四半期は経常損失431百万円)となりました。さらに、特別利益として補助金収入、投資有価証券売却益等257百万円を計上し、特別損失として固定資産圧縮損及び減損損失等の特別損失281百万円を計上しました。

これに税金費用を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は892百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失295百万円)となりました。

なお、当社グループは「金属製品加工事業」の単一セグメントのためセグメント別の記載を省略しております。

参考：製品別売上高

(単位：百万円、%)

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2020年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年5月1日 至 2021年1月31日)	増減率
試作・金型製品	1,947	1,405	△27.8%
量産製品	1,505	961	△36.2%
ロボット・装置等	387	635	63.9%
その他・ガンマカメラ等	24	6	△71.8%
合計	3,864	3,009	△22.1%

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産に関する事項

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、10,931百万円となり、前連結会計年度末比374百万円の増加(前連結会計年度末比3.5%増)となりました。うち、流動資産は、3,811百万円となり、前連結会計年度末比761百万円の減少(同16.7%減)となりました。これは、現金及び預金が739百万円減少(同29.8%減)及び電子記録債権が67百万円減少(同17.9%減)したことが主因となっております。固定資産は、7,119百万円となり、前連結会計年度末比1,136百万円の増加(同19.0%増)となりました。これは、投資有価証券1,073百万円の増加(同28.4%増)によるものです。

負債合計は、3,815百万円となり、前連結会計年度末比751百万円の増加(前連結会計年度末比24.5%増)となりました。うち、流動負債は、2,038百万円となり、前連結会計年度末比313百万円の増加(同18.2%増)となりました。これは、短期借入金が270百万円増加(同42.2%増)したことが主因となっております。固定負債は、1,777百万円となり、前連結会計年度末比437百万円の増加(同32.6%増)となりました。これは、長期借入金が163百万円増加(同555.7%増)及び繰延税金負債が187百万円増加(同29.7%)したことが主因となっております。

純資産は、7,115百万円となり、前連結会計年度末比377百万円の減少(同5.0%減)となりました。これは、その他の包括利益累計額が599百万円増加(同57.8%増)及び利益剰余金が1,013百万円減少(同24.4%減)したことが主因となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の拡大により、国内外への経済活動に影響が広がっており、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績も影響を受けました。現在でも世界的な新型コロナウイルス感染症の収束時期の見通しは立っておらず、今後も受注活動に影響を受けるものと予想されますが、2020年9月11日の公表時に入手可能な情報に基づき業績予想を策定しておりますが、現段階での数値に変更はありません。

なお、当社グループの業績は、事業環境の変化等、現在及び将来において様々なリスクにさらされております。本業績予想に織り込まれていない事象が発生し、財務上重要な影響があると判断した場合には、適宜ご報告いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,484,016	1,744,608
受取手形及び売掛金	838,761	885,871
電子記録債権	377,393	309,987
商品及び製品	96,686	120,254
仕掛品	196,574	329,747
原材料及び貯蔵品	161,500	257,186
その他	474,965	242,291
貸倒引当金	△56,301	△78,200
流動資産合計	4,573,594	3,811,746
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,723,240	2,697,942
減価償却累計額	△1,433,395	△1,473,852
減損損失累計額	△477,740	△477,740
建物及び構築物(純額)	812,104	746,348
機械装置及び運搬具	3,192,800	3,186,916
減価償却累計額	△2,577,300	△2,646,100
減損損失累計額	△210,469	△210,469
機械装置及び運搬具(純額)	405,030	330,346
工具、器具及び備品	628,469	631,792
減価償却累計額	△557,604	△573,228
減損損失累計額	△17,434	△17,405
工具、器具及び備品(純額)	53,430	41,158
土地	584,800	635,064
建設仮勘定	19,510	194,524
有形固定資産合計	1,874,876	1,947,442
無形固定資産		
ソフトウェア	73,634	60,378
その他	3,142	5,916
無形固定資産合計	76,776	66,294
投資その他の資産		
投資有価証券	3,780,528	4,853,784
繰延税金資産	4,641	5,152
その他	246,889	247,014
貸倒引当金	△418	△388
投資その他の資産合計	4,031,640	5,105,563
固定資産合計	5,983,293	7,119,300
繰延資産	155	81
資産合計	10,557,043	10,931,128

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	576,193	576,018
短期借入金	640,000	910,000
1年内返済予定の長期借入金	46,312	95,142
未払金	68,969	66,856
未払費用	88,219	168,653
未払法人税等	33,731	6,956
賞与引当金	103,458	50,025
預り金	33,719	25,668
その他	134,053	139,185
流動負債合計	1,724,657	2,038,506
固定負債		
長期借入金	29,478	193,273
役員退職慰労引当金	376,344	386,306
退職給付に係る負債	23,205	24,918
資産除去債務	9,044	9,081
繰延税金負債	630,227	817,392
その他	271,656	346,278
固定負債合計	1,339,956	1,777,250
負債合計	3,064,613	3,815,756
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,303,843	1,303,843
資本剰余金	1,193,947	1,193,947
利益剰余金	4,155,675	3,141,955
自己株式	△198,897	△198,939
株主資本合計	6,454,569	5,440,807
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,171,002	1,768,617
為替換算調整勘定	△133,704	△131,860
退職給付に係る調整累計額	563	493
その他の包括利益累計額合計	1,037,861	1,637,250
非支配株主持分	-	37,313
純資産合計	7,492,430	7,115,371
負債純資産合計	10,557,043	10,931,128

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年5月1日 至2020年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年5月1日 至2021年1月31日)
売上高	3,864,984	3,009,287
売上原価	3,218,613	2,731,761
売上総利益	646,370	277,525
販売費及び一般管理費	816,868	1,004,207
営業損失(△)	△170,497	△726,681
営業外収益		
受取利息	1,313	1,618
受取配当金	45,472	40,902
助成金収入	4,183	90,336
スクラップ売却収入	18,528	21,285
その他	12,005	32,278
営業外収益合計	81,504	186,421
営業外費用		
支払利息	8,343	9,317
為替差損	6,868	970
持分法による投資損失	306,700	285,052
その他	20,486	35,735
営業外費用合計	342,398	331,076
経常損失(△)	△431,391	△871,336
特別利益		
投資有価証券売却益	2	96,924
補助金収入	50,000	160,726
持分変動利益	107,162	-
特別利益合計	157,165	257,651
特別損失		
投資有価証券評価損	15,900	28,550
固定資産除却損	1,062	7
固定資産圧縮損	10,080	139,840
減損損失	-	113,149
特別損失合計	27,042	281,548
税金等調整前四半期純損失(△)	△301,268	△895,233
法人税、住民税及び事業税	6,179	13,391
法人税等調整額	△11,829	△6,435
法人税等合計	△5,649	6,955
四半期純損失(△)	△295,619	△902,188
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	△9,335
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△295,619	△892,853



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2020年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年5月1日 至 2021年1月31日)
四半期純損失(△)	△295,619	△902,188
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	240,421	597,615
為替換算調整勘定	△16,586	1,844
退職給付に係る調整額	△84	△70
その他の包括利益合計	223,750	599,388
四半期包括利益	△71,868	△302,799
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△71,868	△293,464
非支配株主に係る四半期包括利益	-	△9,335

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社グループの事業は、「金属製品加工事業」の単一セグメントであるため記載を省略しております。